
日本カリキュラム学会「秋のセミナー2026」(公開)のお知らせ

教育課程の二階建てを考える：だれが、どのようにデザインするか

【企画趣旨】

次期学習指導要領改訂に向けた議論が進むなか、学校として編成する共通の教育課程を「一階」、個々の児童生徒に着目して編成する教育課程を「二階」とする「教育課程の二階建て」が提起されている。昨年度の「秋のセミナー」では、「余白」の創出と活用をテーマに各学校が教育課程を柔軟に編成する可能性について検討した。今年度は、こうした教育課程の柔軟化を踏まえ、個々の児童生徒に応じた教育課程のデザインに焦点を当てたい。

「二階建て」という構想は、教育課程をだれが、どのようにデザインするのかという、カリキュラム研究の根本的な問いを、改めて提起している。本セミナーでは、①STEAM・情報の視点から一階の学びを柔軟化する取組、②不登校児童生徒の二階の学びを保障する取組、③外国につながる子どもの一階と二階の学びを接続する取組、の三つの事例を取り上げる。事例報告と協議を通して、学校が教育課程編成の主たる責任を担いつつ、児童生徒、教師、保護者、教育委員会、専門家、教育関係機関等がどのように関わり合い、教育課程をデザインしていくことができるのか、その可能性と課題について考えたい。

【主催】

日本カリキュラム学会（担当：広報・若手育成委員会）

【日時】

2026年11月22日(日) 9:30～12:00

【形態】

オンライン (Zoom ウェビナー)

【登壇者】

國光 妙子 (大阪教育大学附属天王寺小学校)

蓮浦 顕達 (広島県教育委員会)

南浦 涼介 (広島大学)

【司会・コーディネータ】

小柳和喜雄 (関西大学)、草原和博 (広島大学)

【参加費、参加資格】

無料です。会員以外の参加も可能です。録画・録音は禁止とします。

【参加申し込み】

11月19日(木)までに、[こちら](#)からお申し込みください。

Zoom 接続の URL が送付されます。他者と接続情報を共有することはお控えください。

【問い合わせ先】

日本カリキュラム学会事務局 (jscsstaff@gmail.com)

※「秋のセミナー」は、日本カリキュラム学会の社会貢献的行事として、全ての学校教育関係者及び教職を目指す大学生・大学院生、報道機関関係者、研究者等に公開しています。多数のご参加をお待ち申し上げます。